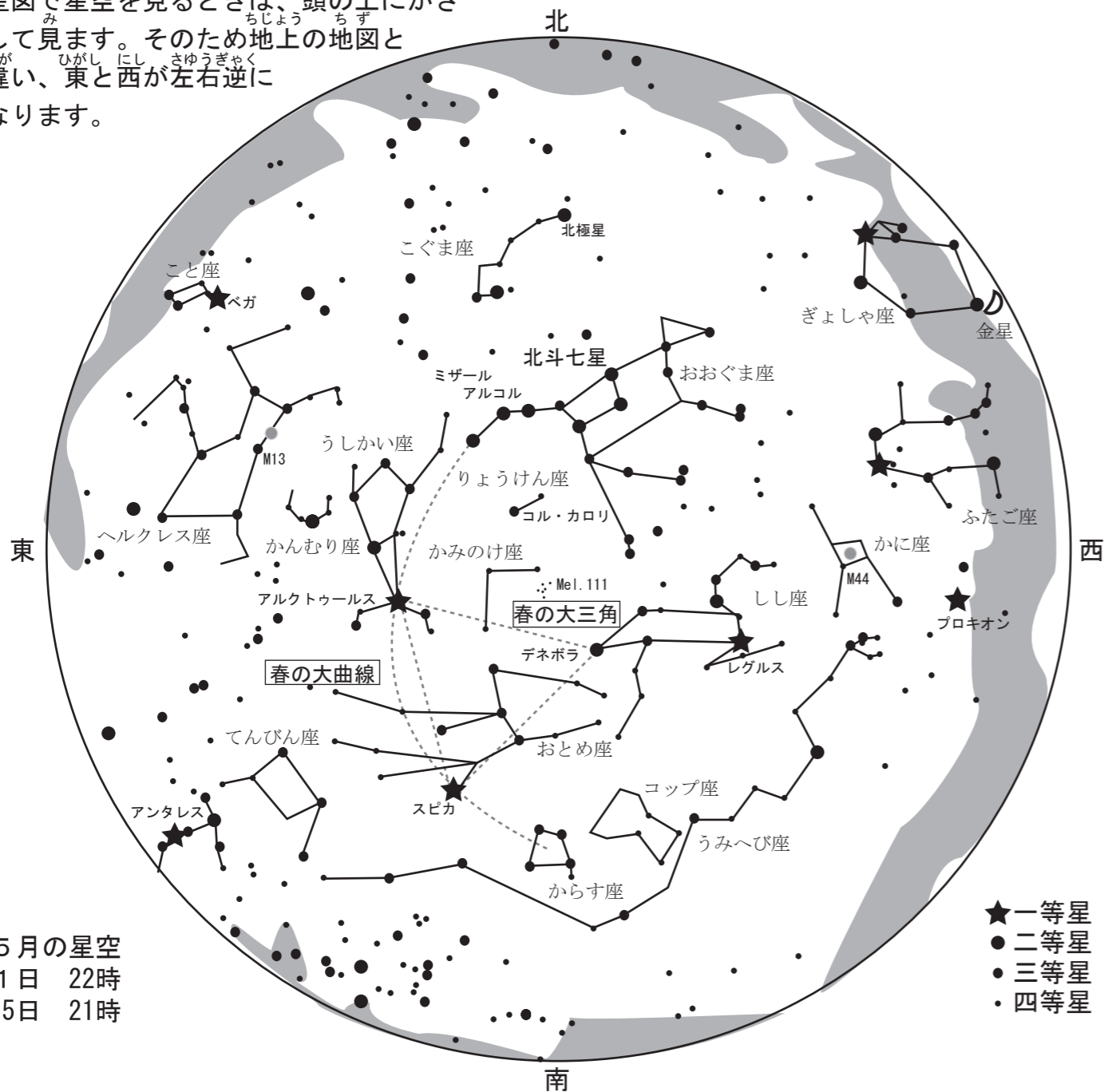


星図で星空を見るときは、頭の上にかざして見ます。そのため地上の地図と違い、東と西が左右逆になります。



5月の星空
1日 22時
15日 21時

- ★一等星
- 二等星
- 三等星
- 四等星

午後8時から9時頃になると南の空に春の星座が集合しています。慣れないうちは星座早見盤を使ってうしかい座のアルクトゥールスやおとめ座のスピカから春の大三角・春の大曲線をたどってみましょう。慣れてきたら北斗七星から北極星を探したり、しし座探しにチャレンジしてみてください。

白水大池公園 星の館 福岡県春日市大字下白水209番地171 HP: <http://www.hoshinoyakata.com>
TEL: 092-558-9099
開館日: 金曜～日曜 午後2時～午後9時 (6月1日～9月15日 30分延長) FAX: 092-558-9023
開館日以外は「天文ハウスTOMITA」に転送されます メール: starpalace@skyblue.ocn.ne.jp

春の一等星を探してみよう

レグルス(しし座)

アルクトゥールス(うしかい座)

スピカ(おとめ座)

ほしぞら新聞の星図を見ながら本物の夜空でこの星たちを探してみよう。観察になれてきたら『どの星が一番明るく見えるか』『星の色のちがいを』も観察してみてね!

5月天文カレンダー

- 1日(金) 上弦の月☾
- 5日(火) 立夏(太陽黄経45度)
- 7日(木) 満月☽
- 13日(水) 夜中に月・木星・土星が接近
- 14日(木) 下弦の月☾
- 20日(水) 小満(太陽黄経60度)
- 23日(土) 新月●
- 24日(日) 日没直後に月・金星・水星が接近
- 29日(金) 23時頃 月面X
- 30日(土) 上弦の月☾



星座を探してみよう

晴れた夜になんともなく空を見上げると、いくつもの星があることに気が付きます。夜空の星々は必ず何かの星座の星です。あなたがみているあの星は一体どんな星座の星なのでしょう? 星座早見盤や星の本を読んで調べてみましょう。ひとつ、またひとつと星のことがわかってくると楽しく星座を探せるようになりますよ。

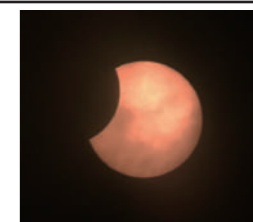


6月21日(日)は部分日食を楽しもう!

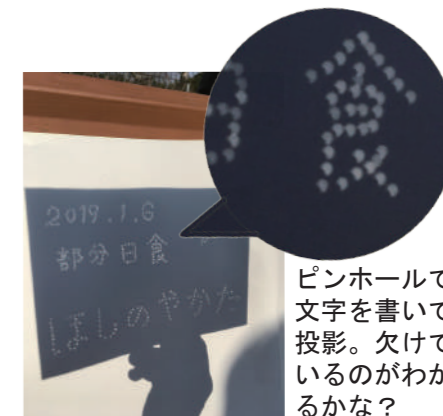
ちょっとまだ気が早いかもしれませんが、来月に日本全国で部分日食を見ることが出来ます。太陽の手前を月が横切ることによって、太陽の一部が隠される天文現象です。今回、春日市からは半分ほど欠けた太陽の姿を見ることが出来ます。

普通の望遠鏡・双眼鏡を使って観察したり、肉眼で直接観察するのは失明につながる恐れがあるので絶対にやめてください。太陽メガネ等、安全に観察するための道具を使って正しく観察してください。

また専用の道具がなくても、厚紙に針で穴をあけてピンホールから漏れる光で欠けた太陽を紙に映すことも出来ます。6月に入ったらブログ等でも様々な観察方法をお知らせする予定です。



2019年1月6日の部分日食 太陽専用望遠鏡で観察した太陽の様子



ピンホールで文字を書いて投影。欠けているのがわかるかな?

みなさまに愛されて、開館から10年目に突入します

星の館は街中にある学べる天文台として、2011年4月に白水大池公園内に開館しました。早いものでもう丸9年が経ちました。これからも気軽に星空観察ができるワクワクする施設として、みなさまと星を見上げる楽しみを分かち合えたらと思います。

